

英語学習につまずく子どもの理解から始まる支援：理論と実践の融合

参加者募集

定員:先着30名

2019年8月1日（木）9:30-17:00 於：群馬大学

2019年8月2日（金）9:30-17:00 於：宇都宮大学

★両日ともに研修内容は同じです。お申込みの際、どちらかをお選びください。

本セミナーは、2020年度の宇都宮大学・群馬大学共同教育学部開設（設置審申請中）を見据え、外国語教育における理論と実践の融合を目的として実施するワークショップ的研修です。英語教育実践に関わっていらっしゃる方であれば、どなたでも参加いただけます。参加費用は無料です。

申込締切：7月26日（金）

多様な学習者を考慮した

コミュニケーション活動

—CLILの理論と実践を通して—



講師： 山野有紀
（宇都宮大学）

新学習指導要領では教育の大きな改革が示されました。本講座はその中の2点、「多様な学習者の特性を考慮した指導内容・指導方法の工夫」「教科横断型カリキュラムマネジメント」に焦点をあて、それを外国語教育の中でどのように実践していくことができるかについて、CLILの理論と実践を通して紹介します。

英語の読み書きが苦手な生徒のテクノロジー活用術



講師： 村田美和
（高崎健康福祉大学）

何回書いても綴りが覚えられない生徒、また単語を読むことが難しい生徒が、勉強不足なのか、あるいは認知的な困難さが背景に隠されているのかを判断するための評価方法について説明します。また、その様な生徒が勉強する時に役立つ、教科書の電子データや、音声読み上げ機能などのテクノロジー活用方法について紹介します。

初めての英語学習、英語学習の再出発につまずかせないためにできること



講師： 飯島睦美
（群馬大学）

中学校や高校進学後の1年次春、実はほとんどの生徒たちが、「それまでは英語が苦手、嫌いだったけど、新しい春から頑張りたい」と決意しています。その思いを支援するために、進学した最初の春、また小学校で最初にアルファベットに出会うとき、英語学習を始めるとき、私たちが留意したいこと、できることについて、皆さまと共有します。

主催：宇都宮大学教育学部 群馬大学大学教育・学生支援機構

日程： 両日とも 9:00- 受付開始 9:30-17:00 講義・演習
会場： 8/1 群馬大学荒牧キャンパス GB棟101講義室
8/2 宇都宮大学峰キャンパス UUプラザ2階

★当日は筆記用具,iPad,iPhone (ある方のみ) をご持参下さい。

申込方法：以下のURLでご登録お願い致します。

<http://kokucheese.com/event/index/570776/>

問合せ：宇都宮大学教育学部 山野有紀 yyamano@cc.utsunomiya-u.ac.jp
群馬大学学生支援センター 飯島睦美 iijima@gunma-u.ac.jp

